

会 議 録

| | |
|---------------|--|
| 会議の名称 | 令和2年度川越市廃棄物減量等推進審議会 |
| 開催日時 | 令和2年11月19日(木) 午前10時10分開会 午前11時10分閉会 |
| 開催場所 | 環境プラザ(つばさ館)3階 研修室 |
| 議長(委員長・副会長)氏名 | 議長(会長):新井正司 |
| 出席者(委員)氏名(人数) | 委員:新井正司、大塚淳、築嶋秀幸、谷口義治、嶋田弘二、村山博紀、中野敏浩、今野英子、川口啓介、中原秀文、高橋剛、上領園子、中山宏昭、坂根裕子、大川敏彰、松波淳也、村野昭人(17名) |
| 欠席者(委員)氏名(人数) | 委員:最首洲子、坂口孝、塚越恵美子(3名) |
| 事務局職員職・氏名 | 環境部長:福田忠博 環境部副部長:高橋宗人(環境政策課長) 課長:山崎茂(環境対策課)、清水潤(産業廃棄物指導課)、波立浩一(資源循環推進課)、矢島英也(収集管理課)、藤田雅司(環境施設課) 副課長:長嶋幹生(資源循環推進課) 副主幹:伊藤和俊(資源循環推進課)、中山伸矢(資源循環推進課) 主査:松尾裕美(資源循環推進課) |
| 傍聴者 | なし |
| 会議次第 | 1 開会 2 報告 (1)「ごみ処理基本計画」令和元年度実績に対する点検・評価に関する報告書 (2)その他 3 その他 4 閉会 |
| 配布資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・審議会委員名簿 ・川越市一般廃棄物処理基本計画「ごみ処理基本計画」編令和元年度実績に対する点検・評価に関する報告書 ・令和元年度清掃事業概要(統計編) ・川越市一般廃棄物処理基本計画「ごみ処理基本計画」編(貸出用) |

| 議 事 の 経 過 | |
|---------------------|--|
| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
| 司 会 (資源循環推進課副課長) | <p>定刻となりました。ただ今より、令和2年度川越市廃棄物減量等推進審議会を始めさせていただきます。</p> <p>本日は、20名の委員さんのうち17名の委員さんにご出席いただいております。川越市廃棄物減量等推進審議会条例第5条第2項に基づきます過半数に達しておりますので、会議が成立しておりますことをご報告いたします。なお、ご欠席の委員さんは事前にご連絡頂いているのは、最首委員さんと塚越委員さんでございます。</p> <p>それでは本日の会議資料を確認させていただきます。(資料確認)</p> <p>それでは、本審議会会長であります新井会長より開会のごあいさつをいただきます。よろしくお願ひします。</p> <p>【挨拶】新井会長</p> |
| 司 会 | <p>どうもありがとうございます。それでは会議に入らせていただきますが、本日の傍聴希望者は、ございません。</p> <p>では、川越市廃棄物減量等推進審議会条例第4条第2項の規定に基づき、新井会長さんに議長になっていただき、進行をお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。</p> |
| 議 長 | <p>それでは、ただ今から、議長を務めさせていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。</p> <p>それでは、次第2 報告(1)「ごみ処理基本計画」令和元年度実績に対する点検・評価に関する報告書について、事務局より説明をお願いします。</p> |
| 資源循環推進課副主幹 | <p>川越市一般廃棄物処理基本計画「ごみ処理基本計画」編令和元年度実績に対する点検・評価に関して報告させていただきます。</p> <p>【説明】資源循環推進課副主幹(管理担当)</p> |
| 司 会 | <p>只今、事務局から説明がございました。本件は報告事項ではありませんが、質問意見などございましたらお願いします。</p> |

| | |
|-----------------|---|
| <p>委 員</p> | <p>毎年同じ質問をさせて頂いておりますけれども、私は計画の目標に携わったものとして確認させて頂きたいのですが、やはりリサイクル率がずっと23%前後で、昨年度1.5%伸びたということは喜ばしいと思いますけれども、やはり目標の値にはかなりほど遠い状態が続いているのが実情なので、これをどのようにお考えなのか、どのように目標に向けて取り組みを進めようとお考えなのかというところをご確認させて頂きたいと思います。</p> |
| <p>資源循環推進課長</p> | <p>リサイクル率につきましては、ご指摘のとおり、率直に言うと厳しい状況ということは十分認識しているところでございます。ここの数値につきましては、分別の徹底をさらに進めるとともに、資源物の回収拡充を合わせて進めていくというところをもって、目標にしております。このところにつきましては、今後の市のごみ処理の進め方として、市況の関係等に左右される部分もあり、ひとつの課題として直面しています。今後、どのように具体的に進めていくかという点については、これから関係課で協議しながら検討して参ります。</p> |
| <p>委 員</p> | <p>現状の動きを確認したいのですが、他都市におきましても新型コロナウイルスの関係で巣ごもり状態といいますか、けっこう家庭系ごみの増加が見受けられるのですけれども、その辺の傾向についてどうなのかということと、プラスチック容器包装類が、中国を始めとして輸出先が途絶えてしまったという状況もあわせて、最近、ペットボトルが逆有償になっている事例も見受けられるんですね。川越市の場合は、どうなのか。あと最後に、資源回収で紙の話があったのですが、これも同じように輸出先が途絶えてしまって、資源集団回収が中断してしまった事態もあるということで、その辺の状況を教えて頂ければ助かります。</p> |
| <p>環境施設課長</p> | <p>コロナの影響だと思っておりますけれども、家庭ごみは昨年に比べて増加しています。私のほうで状況を確認させていただいて、一番多かったのが6月です。6月は全体量として2割り近く増えています。不燃ごみが増加傾向になっており、巣ごもり中の片づけ等なのか、粗大系が増えているような状況です。1月～8月は、平均で言いますと可燃ごみは6パーセント、不燃ごみ21パーセント程度増加しています。次は、ペットボトルに関しまして、川越市の方は容器包装リサイクル協会へ委託しておりまして、まだ逆有償等のお話は聞いておりません。基本的にペットボトルにつきましては、国内でリサイクルを進めていますので、海外の動きは大きく影響は出ていない状況でございます。</p> |

| | |
|-----------------|--|
| <p>資源循環推進課長</p> | <p> 集団回収のところでお答えさせていただきます。紙につきましては、率直に言って厳しい状況が続いているのではないかと考えています。特に輸出されている部分はかなり厳しかったということなのですが、紙問屋からは、厳しい状況であるもけれども、今のところは何とか大丈夫とお聞きしております。この部分については、どうしても市況の部分と関係がありますので、団体としては収益部分に影響があると思えますけれど、特に集団回収をやめてくださいとかいった、そういったお話には今の時点ではなっていません。状況としては以上でございます。</p> |
| <p>委員</p> | <p> 古着なんですけれども、令和元年から定時収集されたということで、556トンですか、4倍くらいの回収量になってすごく喜ばしいことだと思うのですが、同じようにステイホーム中に大量に古着が出されたというニュースを聞きまして、すごい在庫になってもう出さないで私の住んでいる市では言っているのですけれども、こちらの方の引き取りはどうなっていますでしょうか。</p> |
| <p>資源循環推進課長</p> | <p> 布の古着の方ですけれども、こちらにつきましても少し前までは、だいぶ厳しい状況になっていたと、問屋のお話ではありました。しかし少し前から、外国の方のルートが再開しているということで、一時よりも流れが出ているということになっていますので、我々の方の部分については、基本的にそのルートにのって回収していると考えております。</p> |
| <p>委員</p> | <p> 方針の2の部分の評価で、災害廃棄物処理計画を早期策定するという評価でございますが、実際総括の部分でも書いてある通り、令和元年度のごみ排出量についての記述があって、台風19号の被害で影響を及ぼして実績値が上回ったという記述があるんですけども、今の温暖化の影響もあってですね、毎年のように台風の被害が来ている状態でもありますし、それから地震についてもそう遠くない未来に必ず起こるとい状況もありますので、災害廃棄物処理計画、これはどの自治体も今早急に作っている段階でありますので、これについては、実際に評価にあるとお早急に策定して頂きたいと思えます。</p> |
| <p>資源循環推進課長</p> | <p> こちらの方につきましては、災害時にあたっての対応ということで、ひとつのしっかりした考え方や、取り組みを明記する必要がありますので、今年度12月頃にはひと通りの形をまとめられるよう目指しております。委員さんのご指摘の部分もしっかり踏まえまして、取り組</p> |

| | |
|---------------|---|
| <p>委員</p> | <p>んで参ります。</p> <p>2ページの最終処分量について伺います。昨年度以前にも議論があったところであればご容赦下さい。第一次目標、来年が1,000t以下ということになっておりますけれども、どのようにしたら基準年から1,000tにすることができるのかという方法論ですとか、どのような考え方でこの数値目標を設定されていたのか、お聞かせ頂きたいと思います。</p> |
| <p>環境施設課長</p> | <p>こちら最終処分につきましては、資源化センターのオープンにともない、こちらから出ます溶融飛灰と呼ばれる物を当初、山元還元という方式を用いまして、リサイクル処理をしておりました。そのおかげで2,500t程度が最終処分せずに行うことができておりました。その後、東日本大震災の影響で放射性物質のレベルにより、山元還元処理が出来なくなってしまいました。そこで、当初リサイクル処理していたものが、最終処分することになりまして、こちらの数字が大きく増えてしまったということでございます。現在のところ、放射性物質は溶融飛灰から多く出ていない状況でございますが、リサイクル処理できる施設は年間処理量をすでに確保されておりました、また、平成23年度に落札したリサイクル業者につきましても、東日本大震災で津波に襲われ、その後処理が再開できていない状況でございます。当初は、リサイクルして最終処分をせずに進める予定でしたので、このような数字が出来るのではないかと進めておりましたが、リサイクル処理に出す相手がありませんので、このような数値が続いている状況でございます。当然、他にもできる所がないか、全国的にもかなり数が限られた施設でございますが、調査や依頼の方は絶えず行っている状況でございます。</p> |
| <p>委員</p> | <p>そういったしますと、そういった所が見つければ、令和2年次の目標もこちらに記載通りの1,000t以下というような形で進めたいというところで変わりがないのかということと、もし見つからないといった場合は、どこかの段階で目標値を変えていって、他の方法で減らしていくことをご提示頂けるということによろしいのか確認します。</p> |
| <p>環境施設課長</p> | <p>国内にそれ程多くの施設がないのは事実でございます、受け入れの依頼はしておりますが、受け入れて頂けないという状況が続いておりますので、数値を変えることも踏まえて検討していきたいと考えております。</p> |

| | |
|-----------------|---|
| <p>委 員</p> | <p>9 ページのところでは、集団回収の補助のことがあったと思いますが、協力者に補助金や報償金を交付しているということですが、確認のために1 団体にいくらの補助や交付をしているのか教えて頂きたいと思ひます。</p> |
| <p>資源循環推進課長</p> | <p>まず集団回収につきましては、団体に1 kgあたり6 円の報償金を支給してごさいます、協力業者につきましては1 kgあたり1. 4 円支給してごさいます。団体の収益につきましては、市の報償金と業者の売払い金を含めまして、令和元年度ですと平均で約1 6 万円くらいの活動費を得たとの資料がごさいます。</p> |
| <p>委 員</p> | <p>不法投棄の件数ですけれども、平成2 7～2 8 年にかけていっきに減少して、その後、ずっと平成3 0 年度までは減って行って、また令和元年度に若干増えてきていると読み取れるのですが、この状況についてどういふ風に考えなのかお伺ひ出来ればと思ひます。</p> |
| <p>収集管理課長</p> | <p>不法投棄につきましては、これは、あくまでも収集管理課の方で収集した分になりますので、国の管轄や県の管轄、その他の部署というのは含まれていません。件数につきましては、集計の方法が変わりまして、平成2 7 年度の時は、職員が拾いましたポイ捨て等の缶などにつきましても1 件として数えていたが、市民から連絡があつて拾った件数で集計を改めましたので、数字が変わつております。ただ収集量につきましては、平成2 7 年度は4 4. 0 7 トン、平成2 8 年度は4 3. 2 5 トン、平成2 9 年度が3 6. 2 8 トン、平成3 0 年度は5 1. 7 8 トン、令和元年度3 7. 6 9 トンとそれ程収集量としては大きく変わっていない状況でごさいます。</p> |
| <p>委 員</p> | <p>不法投棄は心配されている方もけっこう多いので、ぜひ引き続きお願いしたいと思ひます。</p> <p>家庭系ごみの有料化の推進というのが7 ページにありますけれども、これはずっと何もしていませんということなのか、それとも何か検討されているのか、今、全国的にもコロナの状況で検討が進んでいないということは聞いていますが、その辺りも含めて、現状を教えてください。</p> |
| <p>資源循環推進課長</p> | <p>率直にお答えしますと、足踏み状態というところになっております。答申の社会経済状況を踏まえてといった部分の中で、消費税増税や、川越市のごみ処理が比較的微減といった状況を踏まえまして、きつ</p> |

| | |
|-----------------|--|
| | <p>けがつかめていないところになります。こちらにつきましては、審議会で答申を頂いてますし、状況をとらえる中で進めていくと総合計画の方にも記載しているところがございますので、今後も検討していくという考えでございます。</p> |
| <p>委員</p> | <p>なかなか難しい問題だということはよく理解しておりますが、しっかりと状況を踏まえて検討をして頂ければと思いますので、よろしくお願い致します。</p> |
| <p>委員</p> | <p>草木類の受け入れの関係と土壌改良材「肥え土」の実績値の件ですが、毎年の搬入量や頒布量にばらつきがありますけれども、量的には関連があるのかなと思いますが、このような状況となっている理由や原因についてはいかがでしょうか。今後の傾向やその他の傾向があればご説明頂きたいと思います。</p> |
| <p>資源循環推進課長</p> | <p>取り組み事項の10ページのところの、(イ) 草木類資源化拡大事業と(ウ) 植木せん定枝類の再資源化の推進の関連のところでございますが、まずは草木類のところにつきましては、量を当然増やしていきたいと考えているところですが、こちらについては、民間でも受入時間がもっと長い所や機械が大きい所がありまして、なかなか搬入量を増やす方策が打ち出せていない状態です。平成29年度と令和元年度の搬入量が少し落ち込んでいる原因は、分析ができていないのですが、台風があった年度になりますのでその関係があったのかもしれないと考えています。</p> <p>次の「肥え土」の再資源化の推進につきましては、搬入したものを半年間かけてリサイクルしていく流れになりますので、搬入時期とはずれながら、頒布していくところがありまして、どうしても年度のずれがあり、数値がなかなか一致しない部分があります。こちらの方では、搬入と頒布をそれぞれ増やしていこうということを掲げていますので、こちらに記載をさせて頂いた部分があります。ただ、量の部分でなかなか拡大できておらず課題がございます。</p> |
| <p>議長</p> | <p>他にご質問等ございますでしょうか。それでは、ないようでしたら報告事項(2)その他に移りたいと思います。事務局より何かございますか。</p> <p>【特になし】</p> |

| | |
|-------------------------------------|---|
| 議 長 | <p>それでは、報告事項（１）（２）は終了しまして、３番目のその他について、事務局より何かございますか。</p> |
| <p>資源循環推進課副主幹 (減量リサイクル推進担当)</p> | <p>３点、連絡事項がございます。</p> <p>１点目でございます。市議会議員の皆様７名を除く、他１３名の委員の方々におかれましては、令和２年１１月３０日をもって、本審議会委員の任期が満了となります。</p> <p>これに伴い、現在、選出母体となっている関係団体の代表者様あてに、本審議会委員の推薦依頼を行っているところでございます。引き続き推薦書等の提出にご協力いただきたくよろしくお願いいたします。</p> <p>２点目でございます。本日委員の皆様提供いたしました飲み物についてでございます。新型コロナウイルス感染拡大防止及びプラスチックごみ削減の観点から、今回の審議会におきましては、紙容器の緑茶をご用意させていただきました。</p> <p>こちらはサンプル商品となりますが、洗って乾かすことで、紙パックとしてリサイクルができます。飲み終わった後などで、特に必要がなければ、そのまま机の上に置いていただければと思います。会議終了後、事務局にて回収しリサイクルいたします。</p> <p>３点目でございます。来年度の審議会の予定についてでございます。川越市一般廃棄物処理基本計画「ごみ処理基本計画」編の見直し後の計画案策定についてでございますが、一般廃棄物処理基本計画は概ね５年を目安に見直すこととされており、令和３年１月頃、国の指針が示されることから、令和３年度中において見直しを予定しております。</p> <p>委員の皆様におかれましては、本計画の見直しにあたっては、令和３年度中におきまして、本審議会を４回程度開催させていただき、ご審議いただく予定でございますので、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。</p> <p>また、「ごみ処理基本計画（貸出用）」につきましては、机の上に、そのまま置いておいていただければと思います。</p> |
| 議 長 | <p>それでは以上で報告事項その他について終了いたします。これを持ちまして議長の職を解かせていただきます。委員の皆様、ご協力ありがとうございました。</p> |

| | |
|-----|--|
| 司 会 | <p>新井会長様、議事進行ありがとうございました。それでは、閉会のことばを大塚副会長様よりお願いいたします。</p> <p>【挨拶】大塚副会長</p> |
|-----|--|